

つばき

— 第 11 号 —



山陰中央新報社提供
玉湯町大谷の戸谷圭二様所有
樹令300年「花仙山椿」

松江商工会議所婦人会

松江市の花・椿

古くから松江の人々は椿を愛してきた。城山の裏道に今なお椿谷の名が残り寒中にもその清楚でカレンな花たちは道ゆく人々の心を洗ってくれる。

ごあいさつ

松江商工会議所 副会頭 鷗 鷗 修 一



2001年、21世紀の幕明けとなる年を迎えました。新世紀の第1号として、このたび松江商工会議所婦人会会報「つばき 第11号」が刊行されるにあたり一言ごあいさつを申し上げます。

日頃より松江商工会議所の事業活動につきまして格別のご支援、ご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。さて、現在のわが国はIT化の推進や新規産業の創造などによる活力ある経済社会の構築、少子・高齢化社会への対応、地球規模での環境問題への取り組みなど多くの課題を抱え、大きな構造改革の必要に迫られております。こうした、20世紀から引き継いだ課題を克服し明るい未来を切り開いて行くためには、既成の考え方にとらわれない柔軟な対応が必要ではないでしょうか。

当所といたしましても、地域総合経済団体として時代の流れを的確に捉え、企業の立場に立った様々な事業を展開しているところでありますが、その活動を進めて行くうえで、豊かな感性やきめ細やかな心遣いをもって積極的に社会に進出していただく女性の皆様方の活力に期待申し上げます。その多様なものがあります。

婦人会の事業にお招きいただいた時いつも感じますことは、強い団結力とパワーです。そのパワーをもって、松江商工会議所の一翼を担う団体として、また企業経営のパートナーとして、地域活力の創出のためさらなるご活躍をいただきますようお願い申し上げます。

松江商工会議所婦人会 会長 荒 木 智 珂 子



新世紀(21世紀)に入り、20世紀末に何もかも置いてきたかのように大きな期待をかけて迎えてみれば、期待どころか政治・経済・教育と社会環境のあらゆるものの乱れに心の痛む毎日…といった、その渦の中で方向を見失って、戸惑っていても手を差し伸ばす心すら忘れられているような社会を悲しく感じさせられます昨今ではないでしょうか。

でも私達商工会議所婦人は、常に手を取り合って会員一同協力の姿勢で、いつも生き生きと、美しく取り組んでいらっしゃる姿を拝見しながら誇りに感じられ、嬉しく感謝いたしております。

本年も力強い「祝賀の詞」で新年の幕が開かれ、交流委員会の万全な計画のもとで、楽しくスタートできましたことを心からお礼申し上げます。会議所婦人会の四本柱の総務・事業・交流・広報と各

委員会でも意欲的な計画の中での活動、実行に会長として幸せを感じさせていただいております。

今年度最終の活動を事業委員会の計画のもとに商工会議所婦人会として、初めて外に向けての呼びかけの講演会を主催する機会を得る事ができました。演題も「いいことはじめよう」と期待どおりの講師先生の内容もすばらしく、会場いっぱいのお客様に感激いたしましたね…これを機会に商工会議所婦人会として、多少でも前向きに経済効果のある活動を展開できることを願っています。

松江市の総合都市計画も「松江らしさ」を基盤にした計画審議が進められています。私達も「女性らしさ、母親らしさ」を心がけ、女性としての感性を生かし意識を持って行動できれば今の社会も良くなっていくのでは…皆様と共にがんばりましょう！

よりよい婦人会を目指して

副会長 柳 下 喜美香



11年度に引続き、今年も副会長をお引き受けいたすことになりました。副会長4名が協力し合って、会長を補佐し、よりよい高度な婦人会を作りたいと思っています。どうぞ皆様方のご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

2001年もまだ経済は、厳しい状態でございます。婦人の力が必要となって参ります。私たち婦人は、勉強会、講習会、講演会等も行っております。種々の力を身につけ、この不況を乗り越えなければなりません。何事も団結すればできないことも可能と思います。前にも述べましたように、質の高い婦人会を目指して団結し、助け合いながらがんばって参りましょう。

新世紀に向かって

副会長 永 江 文 枝



新世紀を皆様、健やかにお迎えの事と存じます。目まぐるしく変わる世の中で、ほんの小さい世界に生きている私は、これから先10年、20年、どんな生き方をしていくのだろう、とふっと思ったりします。今日の日めくりにありました「悩みを数えず、恵恩のみを数えよ」と。そうだ不足は見まい、雨風のしげ、食べる物に困らない今の生活に感謝しなければ…。

今年1年謙虚で前向きに生きていこうと思いました。会員の皆様にとって、光輝いた年でありますようにお祈りいたします。

五体満足

副会長 三 谷 幸 子



副会長の任務をいただいてから月日がたちましたが、今振り返って見ますと何をしたのか…組織のわからないまだだについて来ると言う感じ。

委員会は交流担当ですので会員皆が一丸となって行動できる活動を心掛けています。乙武洋匡さん、鈴木ひとみさんの講演、著書、テレビ放映等々、

機会があり接していますが、その度に思います。私達は五体満足です。不満は不要です。歩けます、跳べます。

乙武さんは、最近五体不満足と言ったのは誤算だと言っておられます。長い人生だ、何にでも挑戦する意欲で満々です。私達はもっと軀で挑戦できます。健康である感謝をもって皆が幸せな日々が送られますよう務めたい気持ちでありますので、荒木会長を中心に皆様のご意見、ご協力を頂戴しながら、対外的にも婦人会の力、魅力を認識していただける様な会になりますことを希望しております。

不束者でございますが、よろしくお願い申し上げます。

副会長 野 口 勝 代



大福茶の香る三が日、花びら餅を頂きながら心豊かに新年を迎えた21世紀の幕開け、どうか皆が元気で過ごせたらと祈らずにはいられません。世の中が急速に進みリストラ、株価の値くずれと暗い話の多い中、私は出会いを大切に新しい交流に恵まれながら、ぎくしゃくしがちな人間関係はまず挨拶にはじまり、

笑顔で接すれば相手の心を開き、信頼感ができ、良い関係が続くと思います。

今年も元気で一滴でも良い輝く女性を夢見て皆で手を取り合いながらがんばりましょう。

新世紀迎春の記

総務委員会 宮 本 年 子

数年ぶりの寒波に冷えきった日本列島の春はまだ遠く、景気回復の顕著な兆候も感じられない昨今であります。毎年のことですが、年頭には必ず今年こそよい年でありますようにと祈らなかったことはありません。しかしその願いも空しい感があります。

こみ入った経済理論や政策で打ち出される手段が決め手を欠くほど、手に負えない市場経済に、私ども中小企業者はどうしたらよいか、常に自衛手段と対策に注意を払わなければなりません。市場経済は変動しやすいものですから、その動向を完全に把握することはできませんが、できるだけ多くの情報を分析し、それにもとづくいくつかのマーケティング政策を考え、そのうちの重要なものを順次具体化して実施に移します。その一つが最近うち出した地域限定のテレビ広告による販売促進の政策です。一定期間経過後、追跡調査し売上高への影響を見極めたいと思っています。またIT化に対応する販売促進の具体化も早急に進めたい政策の一つであります。

平成大不況は、かつてない長さや様々の規制緩和による競争参入、価格破壊などで私たち中小企業の存続に脅威を与えています。さし迫る難局にどう対処するか、私はいまマタイ伝福音書にある「蛇の如くさとく」を思い出し、己年でもある今年を、つとめて冷静に考えかつ行動しようと思いを新たにしている次第であります。なお今年も私達会員は色々の委員会の活動に結集して小さな力を大きくするため、接触を密にして交流をはかり、また一人でも多くの新会員加入をめざして頑張ろうではありませんか。

“話し方勉強会”に参加して

事業委員会 坪 倉 えい子

意志を伝達する方法として、「書く」と「話す」ことがあります。書くことは、気に入らなければ何度でも書き直して最後に清書をすることができますが、一度口から発せられた言葉は、決して消しゴムで消すことはできません。大勢の前で話をする時、討論会とか座談会とか相手がいる場合、思っていること言いたいことを、きちんと伝えることはなかなかむずかしいことです。(一方的に話す場合と応答の場合の相違)緊張したり、あがってしまって言葉が中途半端になりがちだからです。

平成12年12月13日、岡本幸子先生の勉強会は、とても楽しく和気あいあいと時間が流れていきました。話しをされる時の表情は、生き生きとした笑顔で、はっきりと分かりやすく全体に目線を配り、時々質問をされたり、指名をされたり……と。我々日本人はともすると、相手の顔を見ないで会話をする傾向がありますが、きちんと相手の顔をみて話すことが、どんなに大切なことであるかと改めて感じました。

あがらないコツは、場数を踏むことが一番の解決方法である。

一番最後に、隣に座っている人と、30秒間ずつ相手のことをほめるタイムがありました。ほめる方も、ほめられる方も、とってもいい笑顔になります。「あー、いいところを見つけてほめるって、何て素晴らしいことなんだろう。」これだけでも勉強会に参加して良かったな!!と心の中から明るい気持ちになりました。ありがとうございました。

心のつながり

交流委員会 岡 シゲコ

21世紀の新年賀会が1月23日松江皆美館に於て開催されました。

皆美会頭様はじめ来賓の方々をお招きし、約50名でのなごやかな時間をすごす事ができました。

荒木会長のお言葉また皆美会頭様のお祝司にも「険しい社会情勢だからこそ21世紀の女性のパワーを発揮する事で少しでも発展するよう努力しましょう。」とお言葉をいただき懇親会に入りました。私達の交流委員会のサークル活動を募集しましたところ、民謡には多数の参加で毎月一回高見洋子先生にご指導をいただきました。また、かよう会の銭太鼓では松浦玉吉先生のご指導をいただいております。このような交りの中で皆様との心のかよいが一番うれしく、日常だれもが神経を使っている中でストレスの解消にもなります。ただ覚える事も大切ですが、大声で笑いながら気を使わず話し合える心のつながりを本当に感じる場所です。この交りも交流委員会の皆様方のやさしい人柄、また勉強させられる事、ふだん言葉をかけられないお方にもお話しができるようになった事は一生の宝と存じております。

どうか今年もよろしくご協力の程お願い申し上げます。

新入会員紹介



松江市石橋町54-1

(南)竹内畳店

竹 内 辰 江

TEL 21-0214

FAX 21-0305

会社設立して10年目。その区切りとして婦人会に入会させていただきました。未熟者ですが先輩会員の皆様と交流出来れば……と願っています。

どうぞよろしくお願いいたします。

【事務局日誌】

平成12年	4月24日	全国商工会議所婦人会連合会理事会
	5月18日	松江商工会議所婦人会総会
	5月26日	中国地方商工会議所婦人会連合会役員会
	6月16日	島根県商工会議所婦人会連合会総会
	7月6日～7日	中国地方商工会議所婦人会連合会総会
	7月29日	松江商工会議所婦人会バザー
	9月7日	鳥取商工会議所婦人会との交流会
	9月14日	松江商工会議所婦人会観月会
	11月7日～8日	全国商工会議所婦人会連合会創立30周年記念式典 第32回全国商工会議所婦人会連合会総会
	12月13日	松江商工会議所婦人会話し方勉強会
平成13年	1月4日	市民新年賀会
	1月23日	松江商工会議所婦人会新年会
	2月6日	松江商工会議所婦人会講演会
	2月16日	全国商工会議所婦人会連合会理事会

キモノも一どにはゆるろ！

広報委員会 影 山 美世子

ここにきて、日本の伝統や文化に対する意識が高まってきました。世の中が機械化され冷たくなっているため、「和」が発する密やかな「癒し」のパワーが見直されているようです。海外においても「洋服だと鼻にもかけられないが、着物を着ているだけでVIPあつかいされた」とよく聞きます。民族衣装の強さですね。ところで、どの着物をどんな所へ着て行ってよいかわからない。という方々のために、

1. 冠婚葬祭には紋付を着る。

(黒留・色留・喪服等)

※血縁でない方は、略式でかまいません。

(訪問着・色無地等)

1. お茶席の場合

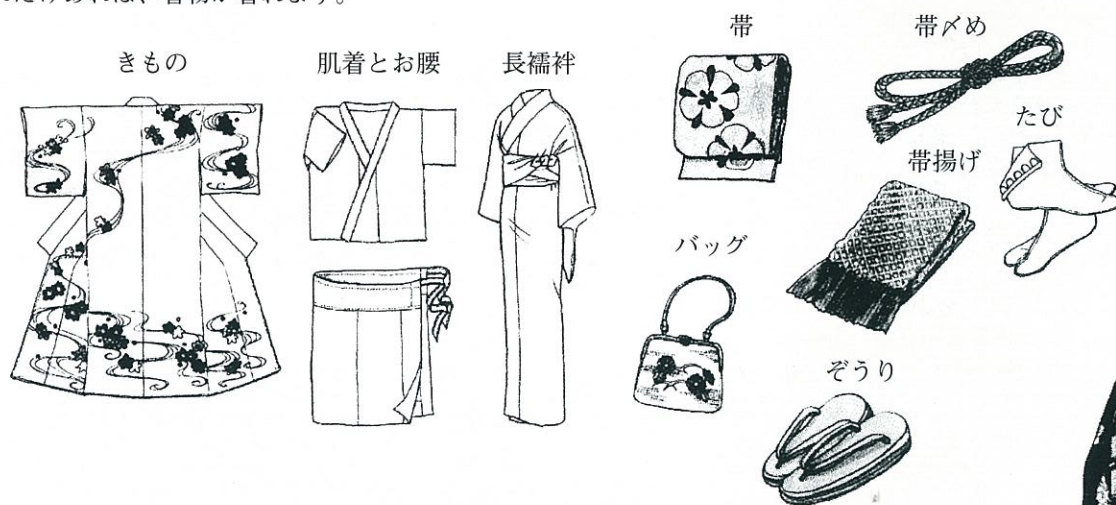
その茶会の主旨をふまえて、お召しになるといいでしょう。

では、それ以外の時はどうでしょう。あまりT・P・Oにこだわらない事だと思います。小紋・紬・無地などは、帯や小物によって、ちょっとしたお席からお遊びまであらゆる変化をしてくれます。附下げ、訪問着も色や柄によっては礼装としてではなく、気軽にお召しになれるものも数多くあります。

今の着物の約束事のほとんどは、ここ最近できたもの。しかも一部の階級の人々に対して作られたものだったはず。着物は日本の伝統であり、洋服姿では出せない美しさや女らしさを表現できる衣装です。まずは、袖に手を通す事が大事。普段は形に縛られず、自分らしさを出しておしゃれして頂きたいと思います。

「松江」は全国に誇れるほど和菓子が美味しくて、お茶が盛んで、また古布・仕覆・古美術品に興味をお持ちの方も大勢いらっしゃいます。やはり着物が一番似合う美しき城下町ですね。

☆これだけあれば、着物が着れます。



きのものベルト2本 伊達メ2本 前板
コーリン腰紐1本 腰紐2〜3本 帯まくら



このほかに、パーティなど華やかな席には重ね衿もいかがでしょうか。



今ある着物で個性を出したり別のおしゃれを試みたい方は、帯メ、帯揚げ、刺繍半衿、重ね衿、ぞうり、バッグなど小物で色々なおしゃれを楽しみましょう。

会員事業所紹介

山陰最大の規模と信用でご奉仕する
ビル総合管理・環境衛生業務・警備業

 **株式会社 山陰ビルサービス**
ホームページ <http://www.sanbuil-group.co.jp>

■本社/〒690-0884松江市南田町92-1 Tel.(0852)26-0335(代) Fax.(0852)26-0339
■鳥取支店/〒680-0911鳥取市千代水1-90-2 Tel.(0857)27-7421(代) Fax.(0857)26-5160
■松江営業所/〒690-0884松江市南田町92-1 Tel.(0852)26-6891 Fax.(0852)26-0339
■出雲営業所/〒693-0023出雲市塩冶有原町1-46 Tel.(0853)23-0528(代) Fax.(0853)23-0594
■米子営業所/〒683-0804米子市米原8-11-49 Tel.(0859)34-6134(代) Fax.(0859)34-6174
■鹿島営業所/〒690-0411八束郡鹿島町大字御津534 Tel.(0852)82-2493
■浜田出張所/〒697-0024浜田市黒川町4180 Tel.(0855)22-2892

もの創りを続けて50年
21世紀も
もの創りを進めます

 **株式会社 テクノア**

松江市富士見町1-2
TEL 0852-37-2147
FAX 0852-37-1361
E-mail technoaq@johoshimane.or.jp
URL <http://www.joho-shimane.or.jp/cc/technoa/index.html>

包装資材・包装機器
施設園芸資材

 **日新化成株式会社**

〒690-0038 松江市平成町182番地31
TEL 26-1616 FAX 26-1619

当社は創業43年の
実績でお客様の立場に
なって家を創ります。



どんな小さなことでもお気軽にご相談下さい!

総合建設業
 **山本建設株式会社**

松江市北堀町32 ☎ (0852) 21-2859(代)

E-mail: y-kei@mx.miracle.ne.jp

WAKO

海と陸の総合通信ビジネスをめざして

 **和幸株式会社**

取締役社長 山下 裕 國

本社/松江市伊勢宮町564 TEL (0852)24-4473(代)
URL: <http://www.wako-grp.com>

自然環境を大切に・・・

 **Fresh Service ITOHARA**

株式会社 イトハラ水産

〒690-0005 松江市和多見町153-3
TEL (0852)27-5690(代)・FAX 27-5691
E-mail: naois@ruby.ocn.ne.jp

住み良い生活環境づくりをめざします

ソフトウェア開発販売
交通計画、地域開発計画
パンフレット企画

 **株式会社 コスモブレイン**

松江市上乃木7丁目9-16
代表取締役 大内 茂
tel.0852-27-7830 fax.0852-27-7871
E-Mail: csmbbrain@hiroken.ne.jp

(有)野口木材店

・・・お住まいに憩いと安らぎを・・・

〒690-0021
島根県松江市矢田町250-91
TEL : 0852-24-7447
FAX : 0852-27-8008





一年間のあゆみ



「サークル活動民謡踊り初披露」



「観月会静かな佇まいの中…」



「即完売!! ありがとうございます。」



「話し方勉強しました。」



「プレゼント交換。何が入っているかな?」



「元気をもらってガンバロー!」



「鳥取婦人会との交流会」



「横浜大会参加」



「山歩きどしゃ降りの雨の中」



「ガーデニングがんばってます。」

お礼

会報“つばき”の発刊に当たり、原稿並びに写真をお寄せいただきました皆様に紙上を借りましてお礼申し上げます。

広報委員長 石川益代